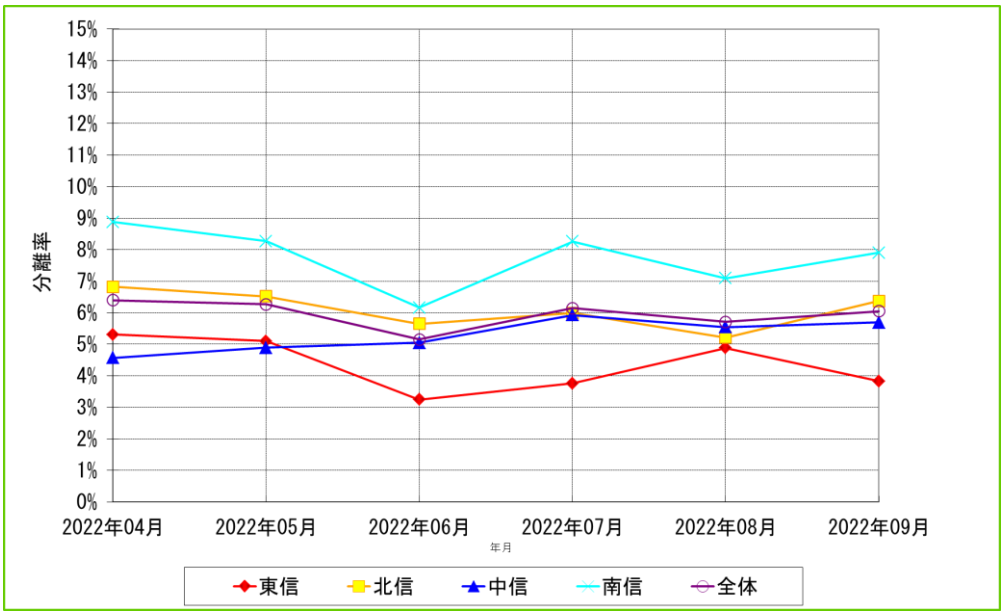
長野県各地区の耐性菌分離率

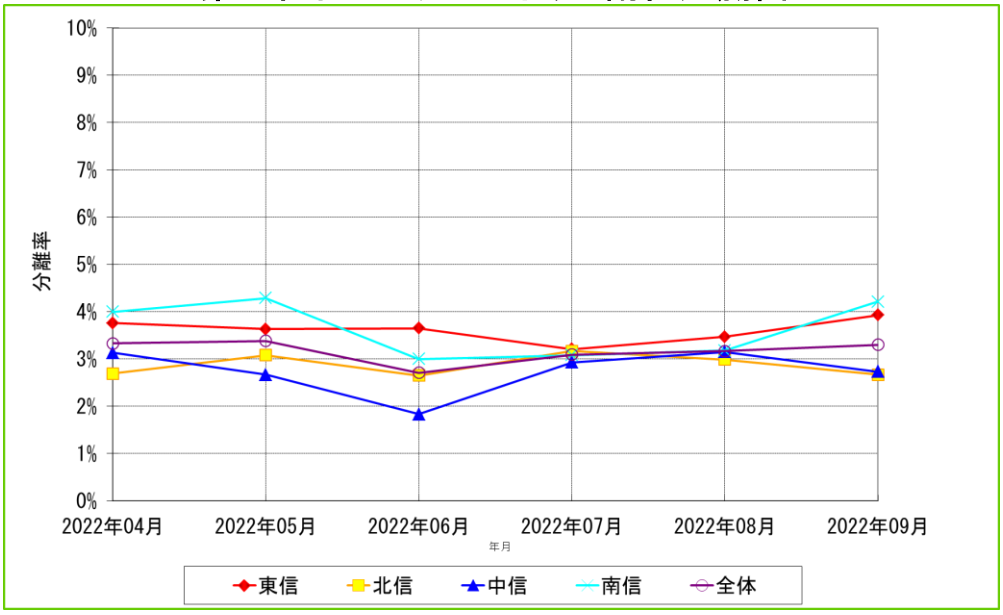
- 対象期間　：2022年4月～2022年9月の6ヶ月間
- データ集計日　：2022年10月25日
- 集計対象施設数　：61施設

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌（MRSA）



	2022年4月			2022年5月			2022年6月			2020年7月			2020年8月			2020年9月		
	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率
東信　計	904	48	5.31%	882	45	5.10%	958	31	3.24%	904	34	3.76%	922	45	4.88%	967	37	3.83%
北信　計	1378	94	6.82%	1396	91	6.52%	1397	79	5.65%	1418	85	5.99%	1440	75	5.21%	1460	93	6.37%
中信　計	1312	60	4.57%	1310	64	4.89%	1365	69	5.05%	1332	79	5.93%	1427	79	5.54%	1354	77	5.69%
南信　計	1126	100	8.88%	1258	104	8.27%	1233	76	6.16%	1235	102	8.26%	1256	89	7.09%	1165	92	7.90%
全体　計	4720	302	6.40%	4846	304	6.27%	4953	255	5.15%	4889	300	6.14%	5045	288	5.71%	4946	299	6.05%

第三世代セファロスポリン耐性大腸菌



	2022年4月			2022年5月			2022年6月			2022年7月			2022年8月			2022年9月		
	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率
東信　計	904	34	3.76%	882	32	3.63%	958	35	3.65%	904	29	3.21%	922	32	3.47%	967	38	3.93%
北信　計	1378	37	2.69%	1396	43	3.08%	1397	37	2.65%	1418	45	3.17%	1440	43	2.99%	1460	39	2.67%
中信　計	1312	41	3.13%	1310	35	2.67%	1365	25	1.83%	1332	39	2.93%	1427	45	3.15%	1354	37	2.73%
南信　計	1126	45	4.00%	1258	54	4.29%	1233	37	3.00%	1235	38	3.08%	1256	40	3.18%	1165	49	4.21%
全体　計	4720	157	3.33%	4846	164	3.38%	4953	134	2.71%	4889	151	3.09%	5045	160	3.17%	4946	163	3.30%

長野県各地区の耐性菌分離率

- 対象期間　：2022年4月～2022年9月の6ヶ月間
- データ集計日　：2022年10月25日
- 集計対象施設数　：61施設

多剤耐性緑膿菌（MDRP）

	2022年4月			2022年5月			2022年6月			2022年7月			2022年8月			2022年9月		
	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率	検体提出患者数	菌分離患者数	分離率
東信 計	904	1	0.11%	882	1	0.11%	958	0	0.00%	904	0	0.00%	922	0	0.00%	967	0	0.00%
北信 計	1378	0	0.00%	1396	0	0.00%	1397	0	0.00%	1418	0	0.00%	1440	0	0.00%	1460	0	0.00%
中信 計	1312	0	0.00%	1310	0	0.00%	1365	0	0.00%	1332	0	0.00%	1427	0	0.00%	1354	0	0.00%
南信 計	1126	0	0.00%	1258	1	0.08%	1233	1	0.08%	1235	0	0.00%	1256	0	0.00%	1165	0	0.00%
全体 計	4720	1	0.02%	4846	2	0.04%	4953	1	0.02%	4889	0	0.00%	5045	0	0.00%	4946	0	0.00%

抽出条件・統計処理

・対象期間の入院患者を対象とする。

・重複処理は患者IDが同じ場合1件とカウントする。

・耐性菌の分離率＝[(菌分離患者数）÷(検体提出患者数)]×100(%)

・過去月分の分離データは集計日以降に送信されたデータも含む。

（過去のレポートデータと異なることがありますが、ご了承ください。）

信州インフェクションコントロールサーベイランスシステム（SICSS）　耐性菌判定基準

菌名	概要	微量液体希釈法	ディスク拡散法
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌（MRSA）	MPIPCが“R”の*Staphylococcus aureus*（またはCFXがディスク拡散法で“R”）、又は　選択培地でMRSAと確認された菌	MPIPC≧4μg/mL	MPIPC≦10mm CFX≦21mm
多剤耐性緑膿菌（MDRP）	下記条件をすべて満たす*Pseudomonas aeruginosa* ・カルバペネム系が″R″ ・アミカシンが″I″か″R″ ・フルオロキノロン系が″R″（LVFX、CPFXのいずれか）	IPM、 MEPM≧8μg/mL AMK≧32μg/mL LVFX≧8μg/mL CPFX≧4μg/mL	IPM、MEPM≦15mm AMK≦16mm LVFX≦13mm CPFX≦15mm
第三世代セファロスポリン耐性大腸菌	CTX、CTRX、CFPMのいずれかが″I″か″R″、又はCAZが″R″の*Escherichia coli*	CTX≧2μg/mL CTRX≧2μg/mL CFPM≧16μg/mL CAZ≧16μg/mL	CTX≦25mm CTRX≦22mm CFPM≦17mm CAZ≦17mm